

『幼児の教育』平成二十八年 総目録

◇春号

安心と春

保育現場で気になるコトバ考9

「安心」とは……?

・再考しよう—誰にとつての安全?

・誰にとつての安心?— 入江礼子

・子どもが「安心」して遊ぶとき 岩田恵子

・子どもが「安心」していくとき 三浦未希

・外で遊んで安心を重ねて大きくなる、ということ 菊地知子

私の保育ノート 透明に「なる」 杉浦真紀子

おばあちゃんの孫育て日誌 今日の、楽しい、を見守って 瀧田節子

四季の子ども①春という生活 川田学

古典の散歩道 「幼児の秘密」—集中する子どもと発見— 早田由美子

幼児の教育アーカイブズとの対話④ ちよと百年前の『幼児の教育』から

そこにいる子が子どもであるということ ① 背伸びする赤ちゃんの指さす先に は…… 浜口順子

「雛」の心性—「雛の誕生」を読んで 森下みさ子

絵本の中で育つ子ども 永倉みゆき

保育のクロスロード 保育は素敵な物語 湯澤美紀

(2) 走り続けるとも君

◇夏号

葛藤できる幸せ

コトバ考10 「葛藤」とは……?

・葛藤する力の育ちは、心の育ちのバロメーター— 加藤繁美

・子どもの葛藤、私の葛藤 保育の中の葛藤 川崎徳子

・保育をめぐる葛藤について 湯浅周子

・葛藤を思想史の中で考える 杉田孝夫

私の保育ノート 保育と育児 依田余津子

おばあちゃんの孫育て日誌 それぞれが「楽しく」あれかし 瀧田節子

四季の子ども②虫捕り 川田学

古典の散歩道 「あちゃんのくるひ」—親子の「危機」に寄り添う絵本— 宮下美砂子

子ども園をつくる—文京区立お茶の水女子大学— 設立までの経緯、開園までの取り組み

幼児の教育アーカイブズとの対話⑤ 保育の中の「自然」、「自然」の中の保育 白井美沙子

そこにいる子が子どもであるということ ② 「子ども好き」という言葉 浜口順子

ガボンの幼児教育 JICA (青年海外協力隊) に参加して 西垣友恵

◇秋号

探求のもと

コトバ考11 「探求」とは……?

・探求心 ライオンに「なる」ことを楽しむYの探求 木下育子

・主体的な遊びの中でこそ育まれる「探求」を考える 北野幸子

・探求と「ひたすら遊ぶ」は同じこと 菅本晶夫

私の保育ノート ただ黙ってそばにいる幸せ 江頭理恵

私の保育ノート 「心のままに楽しむ保育」—へらの心の変化— 肥後雅代

おばあちゃんの孫育て日誌 不思議が「楽しい」日々 瀧田節子

四季の子ども③月と木の実の謳 川田学

古典の散歩道 「指輪物語」—創造世界の魅力— 荻原万紀子

子ども園をつくる—文京区立お茶の水女子大学— 子どもの園の記録—vol.10— 開園から三か月 始まりの日々 宮里曉美

幼児の教育アーカイブズとの対話⑥ 「アメリカ教育使節団報告書」を通して見る戦後幼児教育への希望(前編) 織田望美

そこにいる子が子どもであるということ ③ 自分の中の「子ども」を手探りする 浜口順子

保育の環境が趨う「時の経過」 松島のり子

◇冬号

フラランクな関係

コトバ考12 「協調性」とは……?

・協調する子ども、協働する保育者 前原寛

・共に暮らす中で育つということ 佐藤英穂子

・「協調性」を育むもの 北山ひと美

・あの子とこの子と私の関係がくる時間の流れ 森義仁

私の保育ノート 三歳児の気持ち 富岡恵

おばあちゃんの孫育て日誌 おばあちゃん育ての「新しい」日々 瀧田節子

四季の子ども④浮子の冬 川田学

古典の散歩道 子どもと世界への通路 田代和美

子ども園をつくる—文京区立お茶の水女子大学— 子どもの園の記録—vol.10— 「私たち」意識が醸成されていく

幼児の教育アーカイブズとの対話⑦ 「アメリカ教育使節団報告書」を通して見る戦後幼児教育への希望(後編) 織田望美

そこにいる子が子どもであるということ ④ 「子ども観」と「子ども」の見え方— 浜口順子

童話がよく語られていた時代—口演童話と幼児教育の関係— 中村美和子

「幼児の教育」平成二十八年 総目録